

ひらさひがし
地区夏祭り
2023. 8. 14

詳しくは後日チラシで地区の皆様にご案内します

平佐東地区コミュニティ協議会
夏祭り実行委員会
☎ 29-2056

ポイ捨て禁止キャンペーンで呼びかけを行いました。



7月3日月曜日、衛自連の活動の一環として、ポイ捨て禁止の呼びかけで朝の立哨キャンペーンをしました。雨の中、参加いただいた方、大変有難うございました。

ちよつこと情報

体協のスポーツ推進員をお願いしている花木栄市さんが国体炬火リレーの伴走者として8月8日走られます。暑い時ですが、よろしくお願いします。

女性学級開校

コロナ等で延期になっていた女性学級が開かれました。内城雄二さんを講師に招いて、ケーキ作りに挑戦しました。参加者全員、ワイワイと楽しく・美味しい時間を過ごしました。



女性学級では来年に向けて、男性にも参加していただけるように名称を変更して活動していきたいと考えています。いいアイデアがありましたら、お知らせください。

第4回 平佐東レキバナ(歴史話)講話 (茶園三洋さん)

旧称: 妙見社改め天御中主神社(あめのみなかぬしじんじや: 一般には妙見神社)

平佐東小学校近くの旧宮之城線路跡に沿って大きい鳥居をくぐって社殿がある。この神社は、室町時代1424年に建立された(社殿の棟札に応永31年とある)。祭神は北斗星となっているが、唯一不動の星・北極星に対する信仰である。現在は、天御中主神、高皇産霊神(たかみむすびのかみ)、神皇産霊神(かむみむすびのかみ)。神体は木座像3体だったが、現在は鏡。根本経典によれば、妙見(菩薩)は万能最強の菩薩で、国土の災厄邪悪を払い、衆生(しゅじょう: すべての生きもの)に吉祥(きつしょう: 福德、幸せ)長生をもたらすと説く。

今、私が興味をそそられることが二つある。この神社と入来院氏の関係と平佐東小学校の関係である。入来院氏の先祖は埼玉県秩父市の出であり、秩父妙見宮を守護神としていた。薩摩に領土をもらい入ってきて入来院内と私たちの中村に建立している。中村の妙見社は、入来より遅く、時の領主は(8代)重長で、親(7代: 重頼)と子で建てたといわれている。『入来村史』(昭和5年発行)には、1406年家督相続した後、「重頼は平佐村大字中 正込にあり。松山義秀庵主という。此の地は寶龍山天福寺の址なり。重頼は永享元年(1429)卒去⇒死去)松山義秀庵主の墓は正込にある。

平佐東小学校の『沿革誌』の明治41年(1908)年度の記載に、「旧11月15日村社天御中主神社祭典 村社に格せられにより休業定日とす」とある。簡単に言えば、この神社が平佐村の「村社」となり、この神社の祭典に合わせて小学校も休日となった、ということです。次回は馬立遺跡です。お楽しみに。



鳥居をくぐると社殿があります。

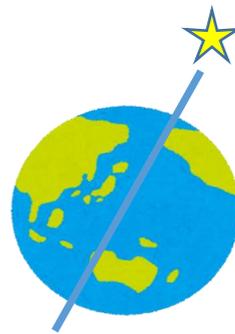


鳥居の額束(がくそく)に菊の紋章が陽刻(浮き彫り)にされているが、非常に珍しいということです。

一口メモ: 北極星の話

北極星

地球は地軸を中心に23.4度傾いて自転していますが、この真北にあるのが北極星です。この北極星は時代によって変わるそうです。



・5000年前(ピラミッド建立の頃) りゅう座のツバン

・現在 こぐま座のアルファ星

・12000年後 こと座のベガ(織姫星)

理由は、地球が地軸を中心に首振り運動(歳差運動)を26000年周期でしているからだそうです。なんとも不思議な気がしますが、こういう事を解明できる天文学もすごいものだと思います。

1人 片道 300円

なるべく乗り合わせでの、ご利用をお願いします。

予約や利用の仕方など、詳しく聞きたい方は、コミセンまで連絡ください。



平佐東地区
コミュニティセンター

- 7月 20日(木) 第2回夏祭り実行委員会
- 30日(日) 紫陽花手入れ・祭り準備
- 8月 9日(水) 民児協
- 14日(月) 夏祭り
- 15日(火) 祭り片付け

☆ 8月慰霊碑掃除当番 ..木屋園自治会